

インドネシア原子力関係者 日本招聘

JICC は 2024 年 3 月 11 日から 3 月 16 日の期間に、インドネシアの原子力計画に係る VIP を日本に招聘した。

【経緯/目的】:

インドネシアでは人口が多いジャワ島の電力グリッドへ接続可能な立地点に大型原子炉を、また、比較的電力需要が少ない東側の島で SMR 導入に向けて検討を進めている。インドネシア側の要望を受け、国家エネルギー審議会(DEN)のメンバーをはじめとする VIP を日本へ招聘し、日本の原子力発電の現状と今後の原子力産業界の動向を理解いただく。

【結果】:

- ① 国家エネルギー審議会(DEN)のキーマンと調整の上、9 名を日本に招聘した。
- ② 福島第二原子力発電所、島根原子力発電所を視察いただき、日本の新規制基準に基づく原子力発電所の安全対策について理解いただいた。
- ③ 経済産業省(METI)、日本原子力発電(JAPC)、国際原子力開発(JINED)を交えた情報交換会を開催した。
- ④ 米国が推進する SMR に協力している日本企業として JGC を訪問し、NuScale について理解を深めていただいた。



経済産業省(METI)、日本原子力発電(JAPC)、国際原子力開発(JINED)を交えた情報交換会



福島第二原子力発電所訪問



島根原子力発電所訪問